

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月30日公開

事業所名:放課後等デイサービス野の花 姪浜

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1	定期的に部屋の使い方の話し合いを行うことで安全に活動できるようにしています。	日によっては、部屋が狭く感じられることもある。建具を取り除いて、オープンすることでスペースの確保を行っています。
	2	職員の配置数は適切である	6	0	配置基準を満たし、必要に応じて支援者を配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	3	滑り止め・手すりを設置しています。	対象児がいる際は必要に応じて検討していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	1	月に1回支援会議を実施し、記録を回覧し職員で確認しています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	法人のホームページに公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4		今後、必要であれば検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	2	外部研修はコロナ化のため参加できていない。	今後、できるだけ多くの参加、実施を行いたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	各児童に適した長期、短期目標を設定しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	契約時にアセスメントをとり、支援に活用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	2	児童発達支援管理責任者を中心に実施しています。	不定期に行っているため、支援会議等に取り込む事が必要です。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	1	個別プログラム、集団プログラムを設定しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	1	課題の提供、外出支援を実施しています。	活動時間が変わるため、提供可能な活動の検討を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	支援前にミーティングを実施しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	支援後にミーティングを実施しています。	支援終了後にミーティングを行い、参加できない職員には、記録の回覧を行い周知しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	日々の活動記録をケース記録として記入しています。	支援会議にて取り上げ、職員への周知を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	支援会議にて情報共有しています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4	0	ガイドラインを配布、活動に取り入れて支援を実施しています。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1	児童発達支援管理責任者、現場支援員にて参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	1	学校送迎の際に情報共有を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	4		現在、対象者はいません。今後、対象利用があれば、必要に応じて連絡体制を整えます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	3		必要に応じて情報共有していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	1		必要に応じて情報提供していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		当法人の児童発達支援センターと協力体制を整えていく方向です。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4	地域行事やイベントに参加しています。	職員間で行事やイベント参加の情報共有を図っていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	2	コロナ化のためできていません。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	日々の連絡帳等にて情報共有しています。必要に応じて面談を実施しています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	3			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	利用契約時に実施しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5		現段階での希望者はいません。要望等があれば検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	定期的な会報や日々の連絡帳にて実施している。	
	35	個人情報に十分注意している	5	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	写真や絵カード等のツールを使用して対応しています。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	2	コロナ化のためできていません。	必要であれば、放課後等デイサービスでの行事を検討していきます。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	支援者には配布し、ルーム内に掲示しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1	年に2回実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	支援会議にて実施しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1		マニュアルを作成し、ルーム内にて掲示しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	アレルギーについて、詳しく聞き取りを実施しています。	必要に応じて指示書の提出を依頼しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	書面で記載し、会議で取り上げ、全職員で周知しています。	